

## 産業廃棄物減量化・適正処理推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課		課長名	大川 淳一郎				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度		
事業実施方法	直営								□ 補助金						□ その他	
補助率	-								□ その他							
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野	[	4 安心を高める(地域力)	]	関連する県の計画等			〔 福井県環境基本計画、福井県廃棄物処理計画 〕								
	政 策	[	15 ふるさとの暮らしと風景の維持	]												
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]										
産業廃棄物は排出事業者に処理責任が課せられているため、排出事業者に対して廃棄物の排出抑制、再生利用および適正処理にかかる啓発を行う必要がある。						産業廃棄物最終処分量：平成30年度実績 81千トン 令和7年度目標 59千トン										
[事業目的]																
排出事業者団体ごとに再生利用や適正処理を推進するための会議などを開催し、廃棄物の排出抑制、再生利用および適正処理を推進する。																
[事業内容]																
<p>(1) 県産業資源循環推進会議(年3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業廃棄物を排出する事業者の業界団体、産業廃棄物処理団体および行政を交えた会議を開催し、各業界団体における具体的な課題を共有し、解決を図ることで、排出抑制、再生利用および適正処理を推進</li> </ul> <p>(2) 中小規模排出事業者研修会・産業廃棄物減量化等相談会(年6回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小排出事業者に対する適正処理に関する研修に加え、具体的な分別や排出抑制の進め方について個別相談を希望する事業者向けに相談会を開催</li> </ul> <p>(3) 多量排出事業者向け研修会(年1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業廃棄物排出量の約7割を占める多量排出事業者(500t/年以上)の排出抑制や再生利用を推進するための研修会を開催</li> </ul>																
[受益者] 県内各排出事業者						[想定される受益者数]										
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									
市町との連携状況	無					他県の状況	・ 排出事業者向け研修、専門家による相談は他県事例あり。 ・ 産業資源循環推進会議については、他県事例無し。									

## 産業廃棄物減量化・適正処理推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	833				833									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		1,315	476	707	904	833								
2月現計予算額の推移		1,315	476	479	904									
決算額の推移		1,314	312	414										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年度 産業廃棄物許可データベース回収の完了</li> <li>・ 令和3年度 県産業資源循環推進会議、産業廃棄物減量化等相談会の追加</li> </ul>													
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	最終処分率 (目標) 実績			(1.8)					最終処分率＝最終処分量／排出量(%) 最終処分率は5年毎に実施の産業廃棄物実態調査により調査 令和7年度目標値 2.0%(平成30年度 2.7%)					
活動指標	研修会開催数 (目標) 実績	(7) 7	(7) 6	(7) 2	(10) 2	(10)	(10)							
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、産業資源循環会議の回数を縮減(1回)、多量排出事業者研修会を中止、中小規模排出事業者研修会の開催方法をWeb開催に変更</li> </ul>								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 廃棄物・リサイクル産業育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課		課長名	大川 淳一郎
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助金											
補助率	1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野	[ 4 安心を高める(地域力) ]			関連する県の計画等		[ 福井県環境基本計画、福井県廃棄物処理計画 ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
社会に必要な施設である産業廃棄物処理施設を確保するため、県民に対して産業廃棄物処理業のイメージアップを図る必要がある。						県内廃棄物焼却処理施設9施設(令和4年2月末時点) (施設の耐久年数は平均20~30年。地元理解が得られず建替等ができなければ廃棄物が処理できなくなる)						
[事業目的]												
廃棄物処理業者による地域貢献活動を支援し、廃棄物・リサイクル産業のイメージアップを図る。												
[事業内容]												
(1) 県民を対象とした廃棄物処理施設等見学会の開催(年2回 参加人数: 40名程度) 廃棄物の排出事業所から再生処理を行う廃棄物処理施設、再生されたリサイクル製品を使用する現場までを巡るリレー形式や、あらかじめ希望を聞いた上で見学する処理施設を選択できるオーダーメイド形式の見学会を実施  (2) 廃棄物処理業者への補助(地域貢献型施設等整備補助金) 補助対象 余熱の利活用等、地域貢献を行うための施設整備費等 補助率 1/2 補助上限額 500万円												
[受益者] 県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	無					他県の状況	・施設見学会は他県の事例有り。					

## 廃棄物・リサイクル産業育成支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助金					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	1/2					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,606					5,606								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		646	5,633	5,606	5,606	5,606								
2月現計予算額の推移		646	5,633	5,000	5,000									
決算額の推移		112	4,460	1,274										
前年度までの 主な増減理由	・令和元年度 廃棄物処理業者への補助（地域貢献型施設等整備補助金）を追加													
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	地域に貢献する廃棄物処理業者 (目標) 実績		(1) 1	(1) 1	(1) 0	(1)	(1)	(1)	補助件数 1件					
活動指標	廃棄物処理施設等見学会 参加人数 (目標) 実績	(60) 37	(60) 42	(60) -	(80) -	(80)	(80)	(80)	2回（廃棄物処理施設等見学会開催数）×40人（参加者数）					
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
・見学会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ・地域貢献型施設等整備補助金について、当初活用を見込んでいた事業者が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設の導入時期を見直したことで、成果指標を達成できなかった。				・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、対象者に対し広く周知し、積極的な活用を呼びかけていく				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## ごみ減量化・リサイクル推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営			経過年数					2 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 4 安心を高める(地域力) ] 政策 [ 15 ふるさとの暮らしと風景の維持 ]				関連する県の計画等		[ 福井県環境基本計画、福井県廃棄物処理計画 ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
令和7年度までに「福井県廃棄物処理計画」における一般廃棄物の減量化およびリサイクルの目標値を達成する必要がある。						1人1日当たりのごみ排出量(令和元年度) 912g(目標(令和7年度) 858g) リサイクル率(令和元年度) 18.0%(目標(令和7年度) 21%)						
[事業目的]												
市町と協働したごみ減量化の取組み強化や、ものを大切に使い続ける社会づくりを進めることにより、一般廃棄物の減量化を推進する。												
[事業内容]												
<p>(1) 市町のごみ減量化の取組み推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ減量化推進会議および部会の開催</li> <li>・市町のごみ組成調査に対する支援 市町が実施するごみ組成調査にアドバイザーを派遣</li> </ul> <p>(2) リユースの意識付けの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修理ボランティア団体やリユース団体に対する支援</li> <li>・総合的なリユースイベントの開催</li> </ul>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 リペア・リユース推進事業 (実績) ・リユース行事を行う民間団体を17団体育成					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	・市町のごみ政策責任者と市民代表によるごみ減量化推進会議の開催					他県の状況	1人1日当たりのごみ排出量 912g 全国26位(令和元年度) 富山県 986g 44位 石川県 916g 28位					

## ごみ減量化・リサイクル推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	-					□ その他			□ その他					
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,457						1,457							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					1,659	1,457								
2月現計予算額の推移					1,659									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	1人1日当たりごみ排出量 (g)	(目標)	903	912	(未発表)	(未発表)			計画での目標値：858g (令和7年度まで) 県内ごみ総排出量÷(県内人口×365日)					
活動指標	民間団体の育成数	(目標)			(23)	(26)			令和4年度までにリユース行事を行う民間団体を26団体に増加させる (環境基本計画)					
		実績			17									
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ減量化推進会議の開催(6月、2月)</li> <li>・鯖江市、越前町の組成調査にアドバイザーを派遣(10月、12月)</li> <li>・おもちゃ病院の開催 74回(2月末時点)</li> <li>・環境フェアにおいて総合的なリユースイベントを開催(11月)</li> <li>・洋服・ぬいぐるみお直し隊養成講座を開催(11月)</li> <li>・民間団体の育成について、新型コロナウイルスの影響によりリユース行事を開催する団体からの応募がなかったため、活動指標を達成できなかった。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体のリユース行事の開催に係る補助制度について、様々な媒体を用いて広く周知するとともに、関係機関と連携してリユース行事の開催を支援することで、民間団体の設立を促していく。</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	202			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 食品ロス削減推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 4 安心を高める(地域力) ] 政策 [ 15 ふるさとの暮らしと風景の維持 ]				関連する県の計画等		[ 福井県環境基本計画、福井県廃棄物処理計画 ]								
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]									
令和7年度までに「福井県廃棄物処理計画」における一般廃棄物の減量化およびリサイクルの目標値を達成する必要がある。						1人1日当たりのごみ排出量(令和元年度) 912g(目標(令和7年度) 858g) リサイクル率(令和元年度) 18.0%(目標(令和7年度) 21%) 食品ロス量(H30年度) 31千トン(目標(令和7年度) 28千トン)									
[事業目的]															
食品ロス削減に取り組む県民の拡大を図るとともに、事業者や家庭からの未利用食品や食べ残しを減らす仕組みを構築し、食品ロスを削減する。															
[事業内容]															
<p>(1) 地域で食品ロス削減の活動を広める「フードロスマイスター」の養成</p> <p>(2) 売れ残り食品の情報を消費者に提供するアプリの活用推進</p> <p>(3) 未利用食品の活用推進 ・フードバンクの仕組みづくりの推進 ・フードドライブの推進</p> <p>(4) おいしいふくい食べきり運動の推進</p> <p>(5) ネットワーク協議会による「おいしい食べきり運動」の全国発信</p>															
[受益者] 県民						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	・食品ロス実態調査に基づき市町で策定した「おいしいふくい食べきり推進アクションプラン」を実施					他県の状況	全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会参加自治体数 47都道府県、390市区町村(令和4年1月末現在)								

## 食品ロス削減推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H18 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R7 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	2,007	1,003			1,004		地方消費者行政強化交付金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		3,050	2,196	4,465	3,424	2,007	・フードバンクモデル事業の終了による減					
2月現計予算額の推移		3,050	2,196	4,378	3,424							
決算額の推移		2,379	2,079	4,361								
前年度までの主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度 国体・障スポ期間中の食べきり運動の普及啓発の実施</li> <li>・令和2年度 フードバンクモデル事業の実施</li> <li>・令和3年度 おいしい食べきり実践キャンペーンの終了</li> </ul>										
[成果指標等の推移]												
区分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	食品ロス削減に取り組む人の割合(%)				(80)	(81)			計画での目標値：85% (令和7年度まで)			
活動指標	フードロスマイスター認定者数(人)				(160)	(190)			令和3年度に160人養成し、令和7年度までに250人を養成			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードロスマイスター制度の創設</li> <li>・フードロスマイスター認定者 初級168名、中級33名 (2月末時点)</li> <li>・フードバンクモデル事業の実施 (6~8月)</li> <li>・フードドライブマニュアルの作成 (9月)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードロスマイスター上級認定者の養成</li> <li>・モデル事業の結果を踏まえ、フードバンクの仕組みづくりを推進</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	1,417	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 紙資源リサイクル強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R7 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 4 安心を高める (地域力) ] 政策 [ 15 ふるさとの暮らしと風景の維持 ]				関連する県の計画等		[ 福井県環境基本計画、福井県廃棄物処理計画 ]							
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]								
令和7年度までに「福井県廃棄物処理計画」における一般廃棄物のごみ減量化およびリサイクルの目標値を達成する必要がある。						1人1日当たりのごみ排出量 (令和元年度) 912g (目標 (令和7年度) 858g) リサイクル率 (令和元年度) 18.0% (目標 (令和7年度) 21%)								
[事業目的]														
家庭での「雑がみ」の意識づけや事業者に対する紙資源の分別を強化し、紙資源のリサイクルを推進する。														
[事業内容]														
<p>(1) 家庭での「雑がみ」の意識付け イベントや出前講座など、子どもから大人までの幅広い世代に対する分別実践の促進</p> <p>(2) 事業者に対する紙ごみ分別強化 紙資源分別を実践している事業所の優良事例等を紹介し、分別の実践を推進</p>														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ごみ減量・資源分別促進事業 (実績) ・全市町の雑がみの回収体制を整備					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	・全市町で「雑がみアクションプラン」を策定し、雑がみの回収を推進 ・ごみ減量化推進部会において、紙資源の分別回収促進策を議論					他県の状況								

## 紙資源リサイクル強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	290					290								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					187	290	紙資源分別を実践している事業所の優良事例等の紹介による増							
2月現計予算額の推移					187									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	リサイクル率 (目標) 実績	18.6	18.0	(未発表)	(未発表)				計画での目標値：21.0% (令和7年度まで)					
活動指標	「雑がみ」と掲示してい る民間回収拠点 (目標) 実績				(120) 102	(135)								
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「雑がみ」と掲示している民間回収拠点について、一部の回収拠点が雑がみ以外のごみが混入されることを懸念して掲示を断ったことにより活動指標を達成できなかった。</li> <li>・事業所の紙資源分別状況の調査を実施 (9~10月)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示していない回収拠点に対し、引き続き掲示を依頼するとともに、県が把握していない回収拠点の情報を積極的に収集し、回収拠点数の拡大および掲示の依頼を図る。</li> <li>・紙資源分別を実践している事業所の優良事例等を紹介し、分別の実践を推進</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## プラスチックごみ削減対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課		課長名	大川 淳一郎		
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R1 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営、補助金													
補助率	1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[ 4 安心を高める(地域力) ]			関連する県の計画等		[ 福井県環境基本計画、福井県廃棄物処理計画 ]							
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]								
令和7年度までに「福井県廃棄物処理計画」における一般廃棄物の減量化およびリサイクルの目標値を達成する必要がある。						1人1日当たりのごみ排出量(令和元年度) 912g(目標(令和7年度) 858g) リサイクル率(令和元年度) 18.0%(目標(令和7年度) 21%)								
[事業目的]														
プラスチックごみの削減および海洋へのプラスチックごみ流出を防止するため、ふくいプラスチックスマートキャンペーンを実施する。														
[事業内容]														
(1) マイボトル運動の推進 ・無料で給水できる場所を紹介するアプリの活用の推進 ・ショッピングセンターにおいて、水筒やタンブラーの種類を充実させた特設コーナーの設置  (2) 家庭で使い捨てプラスチックを極力使わない生活の推進  (3) 県内イベントにおけるリユース食器の利用に対する補助(リユース食器利用費補助金) 補助対象: 市町、NPO、民間企業等 補助率: 1/2 補助上限額: 15万円  (4) プラスチックごみのポイ捨て防止の推進														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	・市町と協働したマイボトル運動の普及啓発活動を実施 ・市町とともにポイ捨て防止キャンペーンを実施					他県の状況	・大阪府: マイボトルパートナーズ 39団体 ・埼玉県: マイボトル協力店 388店舗 ・千葉県: マイボトル・マイカップ協力店 815店舗							

## プラスチックごみ削減対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	大川 淳一郎	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		R1 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	直営、補助金					□ 法定受託事務			■ 補助金			
補助率	1/2								□ その他			
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	953			(繰入) 953				環境保全基金				
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移			803	1,458	1,995	953	・マイボトル運動推進サポーター創設完了による減					
2月現計予算額の推移			803	708	1,245							
決算額の推移			650	387								
前年度までの主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 県内イベントにおけるリユース食器の利用に対する補助を追加</li> <li>・令和3年度 マイボトル運動推進サポーター制度創設など、マイボトル運動を強化</li> </ul>										
[成果指標等の推移]												
区分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	マイボトル運動推進サポーター登録数	(目標)			(80)	(105)			マイボトル運動に積極的に取り組む県内企業・団体数：累計180団体			
		実績			88							
活動指標	マイボトル運動協力店舗数	(目標)	(350)	(350)	(350)	(350)	(350)	(350)	マイボトル持参者に対して飲料を提供してくれる店舗数：累計350店舗			
		実績	145	155	165							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイボトル運動推進サポーター：88社（2月末時点）</li> <li>・マイボトル運動協力店舗：165店舗（2月末時点）</li> <li>・ポイ捨てストップキャンペーンの実施 14回</li> <li>・ポイ捨てゼロ宣言登録事業所：189社（2月末時点）</li> <li>・大手コンビニ2社がマイボトルに対応しておらず、登録できなかったため、活動指標を達成できなかった。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手コンビニ2社に対し、マイボトルへの対応および登録を依頼するとともに、県内飲食店に対しても登録を呼びかけていく。</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	1,042	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		